

※詳しくは圖にお問い合せください。

**障がい者・高齢者 福祉特別乗車証交付申請を受け付けています**

圖福祉課福祉係・総務係  
☎ 63-1406

**福** 祉特別乗車証を使うと産交バスの市内全区間で運賃が安くなります。荒尾市民でなくなった場合などは、乗車証の返還が必要です。

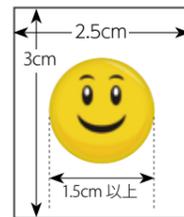
**【障がい者の場合】**

- 対象者
  - ・身体障害者手帳 1・2 級を持つ人
  - ・療育手帳 A1・A2 を持つ人
  - ・精神障害者保健福祉手帳 1・2 級を持つ人
  - ・特別児童扶養手当の対象になる児童
  - ・市内の障がい福祉サービス事業所に通う人（就労継続支援 A 型事業所を除く）
- 運賃 無料（産交バスの市内全区間と予約型乗合タクシーの運行区間）
- 申請に必要なもの
  - ①写真（右の規格のもの）
  - ②各種手帳、特別児童扶養手当証書など
- 有効期限 発行日から手帳などの期間満了日まで（最長 5 年間）
- 受付場所 福祉課福祉係

**【高齢者の場合】**

- 対象者 70 歳以上の人
- 運賃 100 円 / 1 回（産交バスの市内全区間）
- 申請に必要なもの
  - ①写真（右の規格のもの）
  - ②健康保険証、免許証など年齢を証明するもの
- 有効期限 無期限
- 受付場所 福祉課総務係

**【写真の規格（原寸図）】**



6 カ月以内に撮影した証明写真かスナップ写真で、帽子をかぶっていない正面向きのもの。



**寄附累計額が 1 千 9 百万円を超えました！ 荒尾市ふるさと応援寄附金の PR にご協力ください**

圖政策企画課企画統計係  
☎ 63-1274

**「生** まれ育ったふるさとを応援したい、自分と関わりが深い地域に貢献したい」という人が、その自治体に寄附した場合、個人住民税・所得税が一定額まで控除される「ふるさと納税制度」。平成 20 年に創設されてから、これまでに 1,950 万円（430 件）の寄附をいただきました。

市では、お寄せいただいた寄附金を「荒尾市ふるさと応援寄附金」として、本市の活性化のため、寄附者が指定した事業に活用しています。

市外の家族や知り合いが帰省されたときは、荒尾市ふるさと応援寄附金の PR にご協力ください。市外の人に対しては、お礼の品もご用意しています。

**●寄附の状況（平成 29 年 5 月末現在）**

事業の種類	件数	金額
1. 歴史・文化等振興事業	49 件	108 万 9 千円
2. 地域の元気づくり事業	28 件	60 万 5 千円
3. 子育て等支援事業	85 件	203 万 9 千円
4. 生きがい・医療・福祉等支援事業	68 件	286 万 500 円
5. 自然・環境保全事業	27 件	62 万 5,500 円
6. 市長におまかせ	173 件	1,228 万 5,511 円
合計	430 件	1,950 万 4,511 円

**●寄附金控除額**

寄附金の 2 千円を超える部分は、居住地の住民税（所得割）のおおむね 2 割を限度に、原則として、所得税と翌年度に課税される住民税から税額控除されます。

**●申込方法**

申込書は電話で政策企画課へ請求するか、市ホームページからお取り寄せください。※市ホームページから直接申し込みもできます。



1. あじさい公園に設置した案内板 2. 荒尾干潟でのバードウォッチングを楽しむ人への渡り鳥説明看板 3. 郷土の偉人宮崎兄弟の活躍を分かりやすく漫画にし、次代を担う子どもたちに知ってもらうためのリーフレットを作成 ◆1～3 のような事業に寄附金を活用しています



**あらお荒炎祭オリジナルTシャツを購入してお楽しみ大抽選会に参加しませんか**

圖あらお荒炎祭実行委員会事務局  
（産業振興課内） ☎ 63-1421

**24** 回目の開催となるあらお荒炎祭。今回、新たなプログラムとして、お楽しみ大抽選会を始めます。参加方法は、あらお荒炎祭オリジナルTシャツ（税込 2,000 円）を購入し、同封されている抽選券を祭り当日に抽選箱に入れるだけです。祭りに華を添えてくれるあらお荒炎祭オリジナルTシャツを着て、あなたも荒尾の夏を熱く盛り上げませんか。



- 日時 8 月 6 日(日)
- 場所 荒尾運動公園 ソフトボール場一帯

**【お楽しみ大抽選会賞品】**  
総額 30 万円相当 合計 18 本  
○特賞（1 本） JTB 旅行券（6 万円分）



▲旅行券他豪華賞品をゲットできるかも  
※そのほか家電、商品券、荒尾の特産品など豪華賞品を用意しています。T シャツは祭り会場でも購入できますので、当日でも参加できます。

**地域おこし協力隊 活動便り Vol.13**

荒尾の魅力、荒尾の情報を Facebook、Instagram で発信中



荒尾市地域おこし協力隊 Facebook

荒尾市地域おこし協力隊 Instagram

荒尾市地域おこし協力隊の隊員は、最長 3 年の任期のもと、荒尾の魅力を知り、その魅力を伝え広げる活動を日々行っています。毎月 2 名ずつ交代で、主な活動内容や活動予定を語っていただきます。

**◆須田賢士郎隊員（平成 28 年 1 月着任／広報担当）**

日々取材を重ねていくにつれ、荒尾にはお洒落で魅力的なお店がたくさんあるけれど、知らない人が多いことを知りました。もっと多くの人に知ってほしい、このお店のこの味を食べてほしいとの思いから「癒しマップ」を作りました。市内のカフェ・パン屋・ケーキ屋の計 30 店舗を掲載しています。JR 荒尾駅や市役所 2F のフォトギャラリー展、飲食店数十店舗で入手可能です。自家製野菜を使ったお店、天然工房のパン屋さんや 40 年以上親しまれてきたナポリタンが美味しいお店など、素敵なお店ばかり。癒しマップを片手に巡ってみませんか。



▲癒しマップです。お好みのお店がきっと見つかると思います。



▲妻の前田優隊員も田植えと一緒に手伝ってくれました

**◆前田道範隊員（平成 28 年 3 月着任／農業振興担当）**

6 月中旬に念願の田植えをする事ができました。休耕田だった場所をお借りし、草刈りと周囲の竹切りをして準備してきました。実際に田を耕し、水を入れ、代掻きをして、苗を植え付けることができたときには感動しました。指導していただいた先輩農家さんに感謝しています。終わってからは、朝と夕方に田んぼを見に行くのが楽しみで、日に日に大きくなる稲を観察しています。協力隊任期終了後に就農するため農業の勉強をしているのですが、日々の勉強はとても楽しいです。農業で生計が立てられるように頑張りたいと思います。